

平成 29 年度 事業報告書

法人本部

理事会で承認されました、平成 29 年度法人事業計画で本部運営方針として下記 7 点について報告する。

I、地域における公益的な取り組み

法人全体として、公的制度でカバー出来ていない方を対象に、通所介護、小規模多機能ホームの食事代軽減を法人独自の低所得者支援として行うことにし、問題なく対応出来た。

II、内部監査の更なる強化

昨年度の反省より、今年度は内部監査規程を策定した。規程に基づき、内部監査を実施した。内部監査については、姉妹法人である波除福祉会も合同で行っており、第 1 四半期中に 2 事業所（うち波除福祉会 1 事業所）、第 2 四半期中に 3 事業所（うち波除福祉会 1 事業所）、第 3 四半期中に 7 事業所。（うち波除福祉会 1 事業所）、第 4 四半期中に 6 事業所を実施し 1 年間で全事業所実施済みである。

また、以前よりご指摘頂いている外部の活用については第 3 四半期中に試行した。内容としては、株式会社あいます実地指導対策部に依頼し、平成 29 年 10 月 11 日実施分に同席頂き、専門家として内部監査の方法（有効に機能しているか）と監査員として独自の方法により書類に不備がないかチェックを行って頂いた。内部監査の方法として、利用者のサンプリング（確認する書類の決め方）に対してアドバイスがあったが、現行の方法で大きな問題はないと一定の評価を頂いた。

全事業所の内部監査実施後に平成 29 年度の反省と平成 30 年度に向けて内部監査委員会を開催した。平成 29 年度は、特に大きな問題なく内部監査を実施出来ており、数事業所が保険者の実地指導を受けているが、難なくクリア出来ているこの事から内部監査が一定の効果을あげていると評価をした。平成 30 年度も基本的には今年度と同様方法にて実施していく。外部の活用については、完全にアウトソーシングとして全て任せられるのであれば、活用する意義があるという意見になった。しかし、試行で来て頂いた株式会社あいます実地指導対策部を含め、現時点で全てを任せてもよいと思えるところがない。高額な費用を支払っても、チェックする者が人である以上、完璧なものではない。不確定要素があるものに高額な費用をかけるのは、費用対効果として有効ではない。また、これまで内部監査委員会を中心に法人内で試行錯誤しながら内部監査のシステムの精度を上げてきた。まだまだ、システム自体が熟成されたとは言え

ない段階で外部に任せるより、今後も法人としてこのような動きを継続させる事が重要であるという意見に至った。結論としては、今後さらにシステムの精度を上げて行き、その中で再度、外部の活用を検討してはという議論が出た際に検討する事とした。

※第4四半期中に実施した淳風会事業所分の内部監査報告書は後方に添付。

(第1～3四半期中の内部監査報告書は各四半期の事業報告にて既に添付済みのため省略。)

Ⅲ、人材の確保

今や介護業界における人材の確保は超困難で、利用者確保より職員確保が難しい時代であり、経営的にも人材確保が最優先事項で資金や人員を投入しないと法人経営が難しくなると言われている。しかしながら、まだまだ各法人とも解っているものの、資金や人員を投入出来ていない。淳風会も同じであったが、地域密着型特養淳風とよなかオープン予定がきっかけとなり、法人としても考え方を変える一步となった。

新卒採用活動として主に3点行った。

- ①求人ポータルサイトの利用
- ②学校訪問
- ③合同就職説明会

求人ポータルサイトについては、高卒向けのJOBドラフト、高卒JOBNAVYは高校から数名の見学があったが、サイトを見ての見学問い合わせかは不明である。マイナビは学生の個人情報の取得や法人説明会参加者の獲得など、一定の効果はあったものの、結果として全てのポータルサイト経由からの応募や採用までは至らず。一部のポータルサイトはサイト自体効果がないものもあるが、個人情報を得た後の後追いなど、ポータルサイトの活用についても反省すべき点があり、全てのポータルサイト自体効果がないとも言えない。

学校訪問については、介護福祉士養成校、介護系への就職割合が高い高校にも訪問したが、介護福祉士養成校は、そもそも学生数が少ない状況、高校についても介護系への就職志望者が少なく厳しい状況であった。

合同就職説明会については、平成28年度に参加した、セミナーをきっかけに採用コンサルタントよりアドバイスを2回受け、合同就職説明会では今までにない多くの学生をブースに集められるようになった。合同就職説明会後の流れとして合同就職説明会→法人説明会→応募であるが、合同就職説明会後からの流れで結果が出せなかった事が反省点である。また、平成29年度は地方学生もターゲットとし、地方の合同就職説明会にも出展したが効果はなかった。しかし、地方学生をターゲットにすることで社宅制度を整備出来て、結果として地方の学生1名獲得する事も出来た。

最終的に平成29年度の新卒獲得は3名。(内定者4名、内定辞退者1名)

中途採用活動としては主に各拠点での活動となるが、本部としては主に 3 点行っている。

①求人ポータルサイト（介護求人ナビ）の管理

②淳風会採用サイトの管理

③有効な手立ての情報収集及び資料の作成

求人ポータルサイト（介護求人ナビ）の管理については、本部で管理している為、随時各施設と連携し今必要な求人に更新している。毎月数名の応募はある為、費用対効果としては有効である。

淳風会採用サイトの管理については、ネット媒体である為、いかに上位検索されるかが鍵であり、SNS の活用、indeed への有料広告等予算内の金額で対策を講じており、劇的な効果はないものの、毎月数名の応募がある為、費用対効果としてはこちらも有効と判断している。更なる応募増を目指し、第 4 四半期より、サイトのリニューアルにも着手し、平成 30 年度より実運用していく。

有効な手立ての情報収集及び資料の作成については、現在使用していない媒体や新しいリクルーティング手法についての情報収集を行い、各施設と情報共有を行ってきた。また、必要なチラシや分布図等の作成も行った。

外国人介護士受入については、技能実習生の受入に向けて、協同組合を決定し、着実に準備を進めてきた。決定した協同組合との意思疎通もしっかりとれており、具体的に書類作成出来る時期を待つのみとなった。

技能実習制度の開始まで時間がある為、協同組合と協働で留学生のアルバイト採用活動に着手し、思いのほか反響が出た。

IV、人材の育成

育成等級評価規程に基づき、賞与に評価を反映させた。夏期賞与については今までの評価方法で反映させたが、評価者にはシミュレーションとして、育成等級評価規程に基づく評価も合わせて行い、冬期賞与については、育成等級評価規程に基づく新しい評価方法を用いた。特に大きな混乱なく行えたが、時期夏期賞与までに修正点などあれば修正を行う。

V、新規事業の後方支援

プロジェクトチームの一員として役割を担う形となっている。

採用チームとしては、上期は新卒採用活動に力を入れ、下期は中途採用活動に力を入れてきた。

広告・パンフレットチームとしては、主担当者との情報共有は出来ており、主担当者のフォローに努めた。

また全体として必要時の書類作成等、今後も即座に対応出来るように努めた。

VI、復興支援

例年通り各施設の納涼祭において、募金活動やバザーを行い、チケット売上进行を合わせて法人全体で計 201,000 円を集めることが出来た。そのうち、160,000 円を東日本大震災支援として、例年通り福島県の NPO 法人つながっぺ南相馬様へ、35,000 円を平成 29 年 7 月九州北部豪雨支援として、日本赤十字社へ義援金として寄付させて頂いた。詳細は下記の表の通り。

また、復興支援とは別に、国連 UNHCR 協会難民支援活動義援金として 30,000 円、公益財団法人日本ユニセフ協会ロヒンギャ難民危機支援義援金として 50,000 円寄付させて頂いた。

	東日本大震災		平成29年7月九州北部豪雨		合計	
GH	納涼祭金券売上	30,000	納涼祭バザー売上	6,780		
	募金箱	2,225	募金箱	2,858		
	計	32,225	計	9,638	合計	41,863
とよなか	納涼祭金券売上	54,000	納涼祭バザー売上	13,650		
	東日本復興ジュース売上	12,000				
	募金箱	5,015	募金箱	5,995		
	計	71,015	計	19,645	合計	90,660
おおさか	納涼祭金券売上	63,000	納涼祭バザー売上	0		
	募金箱		募金箱	4,488		
	計	63,000	計	4,488	合計	67,488
	合計	166,240	合計	33,771	総合計	200,011
本部		-240		1,229	合計	989
法人全体 (義援金額)		166,000		35,000	総合計	201,000

VII、経理及び給与関係業務について

(1) 職員の資質向上について

常勤 1 名については、今年度、担当とすべきおおさかの会計業務以外にも人件費の基礎資料の作成や非常勤職員への指導、とよなかの会計業務習得への準備などを指導し、順調に業務をこなしてきた。

また 2 月に新入職となった経理職員についても、以前、社会福祉施設で管理職をこなした経験を生かし、2 ヶ月という短い期間ながらすでに 1 拠点を任せる状態である。

また、ベテランの非常勤 2 名については、事務所の配置替えをしたことも功を奏し、隣同士お互い意見を交換しながら業務をこなしている。

しかしながら、現在非常勤 1 名にとよなか（福祉用具を除く）の業務を任せ 3 年経過してきたが、勤務時間の関係からかなりハードな業務となっているため次年度はおおさかへの配置替えを検討している。

ただ、障害者枠で採用した非常勤 1 名については、業務の遂行に問題がある

ことやコミュニケーション不足などがあったため、何度もミーティングを行い改善を求めてきたが、残念ながら3月末での退職となった。

(2) 月次決算作業について

月次決算についてはこの1年無難に処理をこなし、会計資料もこれまで各事業所作成であったものを大部分本部作成とすることによって、書類の流れもスムーズになってきた。

ただし、とよなかの一部業務については、返戻、保留、再請求といった情報が本部への伝達不備のことがある。また、おおさかで利用料の引落しを昨年より施設で行うことになったため、未収情報の伝達不備も出ている。その都度、本部より施設へ確認を行い対応しているが、業務をスムーズに行うためにも、本部経理担当者と施設請求担当者で話し合いをもち課題を解決する。

(3) 会計ソフトについて

11月に会計システムのリプレースを行い、ミロク情報サービス提供の会計システムを一新したところであるが、今回、減価償却システムを導入し、これまで手作業であった固定資産台帳の作成や集計表の作成がシステム化され、業務軽減の期待をしている。

(4) 給与計算業務について

とよなか、おおさかとも異動や入退職が多かったため、今年度も年末調整の業務に手間取ったが、特に大きな混乱もなく業務をこなしてきた。

また、年度初めに顧問会計士より提案のあった振込作業について給与ソフトの抽出データを活用して銀行振込作業に取り込むことについては12月中に完全移行を完了した。

(5) 電子申請業務について

地方税ポータルシステム（エルタックス）の導入に伴う法定調書の作成について、現状の給与ソフトでは対応ができなかったため、オプションを購入し、準備を進めたうえ1月の実施に間に合わせる事が可能となった。

理事会の開催実績

平成29年4月20日 平成29年度第1回理事会開催

(審議事項)

第一号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う開発行為等に関する工事の入札による業者選定の件

第二号議案 育成等級規程制定の件

第三号議案 給与規程一部改定の件

第四号議案 財務会計ソフト更新の件

平成29年5月26日 平成29年度第2回理事会開催

(審議事項)

第一号議案 平成28年度事業報告の件

- 第二号議案 平成 28 年度決算報告の件
第三号議案 基幹ソフトの入替えの件
第四号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う建設工事における入札公告内容の件
第五号議案 就業規則一部変更の件
第六号議案 定時評議員会へ提案する「次期役員候補者」の件
第七号議案 定時評議員会召集の件

平成 29 年 6 月 9 日 平成 29 年度第 3 回理事会開催

(審議事項)

- 第一号議案 代表理事選任の件
第二号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う建設工事における設計図書及び工事概要等の説明事項の件
第三号議案 内部監査の要綱について

平成 29 年 6 月 19 日 平成 29 年度第 4 回理事会開催

(審議事項)

- 第一号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う建設工事における入札参加業者及び予定価格の件

平成 29 年 7 月 13 日 平成 29 年度第 5 回理事会開催

(審議事項)

- 第一号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う建設工事請負契約締結の件

平成 29 年 8 月 14 日 平成 29 年度第 6 回理事会開催

(審議事項)

- 第一号議案 基本財産処分並びに定款変更の件
第二号議案 評議員会召集の件
追加議案 工事請負契約書の件

平成 29 年 8 月 25 日 平成 29 年度第 7 回理事会開催

(報告事項)

- 第一号報告 平成 29 年度第一四半期事業報告
第二号報告 代表理事（理事長）の職務執行状況

(審議事項)

- 第一号議案 経理規程一部変更の件
第二号議案 就業規則一部変更の件及び社宅管理規程制定の件
第三号議案 給与規程一部変更の件
第四号議案 淳風とよなかにおける電話及びナースコール整備の件

追加議案 育児介護休業規程一部変更の件

平成 29 年 11 月 24 日 平成 29 年度第 8 回理事会開催

(報告事項)

第一号報告 平成 29 年度第 2 四半期事業報告

第二号報告 代表理事（理事長）の職務執行状況

(審議事項)

第一号議案 補正予算の件

第二号議案 育児介護休業規程一部変更の件

第三号議案 淳風とよなかにおける電話及びナースコール整備の件

第四号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う建設工事
請負変更契約締結の件

平成 29 年 12 月 8 日 平成 29 年度第 9 回理事会開催

(審議事項)

第一号議案 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか設置計画事業に伴う建設工事
における追加工事の件

平成 30 年 2 月 23 日 平成 29 年度第 10 回理事会開催

(前回からの懸案事項) 第 8 回理事会事業報告内容(特別養護老人ホーム淳風とよなかでの
請求漏れ)についての対処報告

(報告事項)

第一号報告 平成 29 年度第 3 四半期事業報告について

第二号報告 代表理事（理事長）の職務執行状況について

第三号報告 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなかにおける備品購入に
ついて

(審議事項)

第一号議案 補正予算について

第二号議案 給与規程一部変更について

平成 30 年 3 月 23 日 平成 29 年度第 11 回理事会開催

(前回からの懸案事項) 工事又は製造の請負及び食料品・物品等の買入れ等についての理
事長専決事項の基準について

(審議事項)

第一号議案 平成 30 年度事業計画案について

第二号議案 平成 30 年度予算案について

第三号議案 就業規則一部変更について

第四号議案 就業規則附属規程類一部変更について

評議員会の開催実績

平成 29 年 6 月 9 日 平成 29 年度第 1 回評議員会開催

(報告事項)

第一号報告 平成 28 年度監事監査結果報告について

第二号報告 平成 28 年度事業報告について

(審議事項)

第一号議案 計算書類及び財産目録の承認について

第二号議案 理事 9 名選任について

第三号議案 監事 2 名選任について

第四号議案 役員及び評議員の報酬等支給基準について

平成 29 年 8 月 14 日 平成 29 年度第 2 回評議員会開催

(決議事項)

第一号議案 基本財産処分並びに定款変更の件

登記事項

代表理事の登記 西村良廣 平成 29 年 6 月 29 日 就任

資産の総額の登記 金 26 億 699 万 5854 円 平成 29 年 3 月 31 日変更

その他の重要な契約

- 平成 29 年 4 月 8 日 特別養護老人ホーム淳風おおさか
車輛 (トヨタハイエース) 東洋自動車株式会社 (700,000 円)
- 平成 29 年 4 月 10 日 特別養護老人ホーム淳風おおさか
2 階給湯配管漏水手直し工事 高砂熱学工業株式会社 (507,600 円)
- 平成 29 年 4 月 26 日 大淀地域総合相談窓口
総合相談窓口業務委託契約 社会福祉法人大協会
- 平成 29 年 5 月 7 日 ケアハウスグリーンヒル淳風
消防設備点検不具合修繕
ダイキンエアテクノ株式会 (1,134,000 円)
- 平成 29 年 5 月 15 日 小規模多機能ホーム淳風ふたば
車輛 (ホンダN-BOX)
株式会社ホンダカーズ大阪 (1,480,000 円)
- 平成 29 年 5 月 25 日 福祉用具淳風きたじょう
介護ソフト 株式会社インフォテック (285,000 円)
- 平成 29 年 7 月 5 日 特別養護老人ホーム淳風おおさか
インカム 株式会社エクセリ・日栄無線株式会社 (316,600 円)
- 平成 29 年 7 月 13 日 法人本部
採用パンフレット 株式会社ネオキャリア (310,000 円)
- 平成 29 年 8 月 11 日 訪問介護サービスグリーンヒル淳風

空調機交換 有限会社かたおか忍ヶ丘店 (540,000 円)
 平成 29 年 8 月 23 日 特別養護老人ホーム淳風おおさか
 火災通報装置自火報連動工事・特殊建築物定期調査
 生和アメニティ株式会社(339,703 円)
 平成 29 年 8 月 29 日 特別養護老人ホーム淳風とよなか
 4 階風呂場脱衣室張替工事
 株式会社谷口風呂住設&リフォーム(253,649 円)
 平成 29 年 9 月 1 日 法人本部
 公認会計士業務委託契約
 インフォデザイン株式会社(1,400,000 円)
 平成 29 年 9 月 4 日 ケアハウスグリーンヒル淳風
 ボイラー自動弁交換 ダイキンエアテクノ株式会社(459,000 円)
 平成 29 年 9 月 6 日 特別養護老人ホーム淳風とよなか
 ネットワーク防犯カメラ改修工事
 キャノンシステムアンドサポート株式会社
 (1,294,920 円) ※半額の 647,460 円防犯対策強化事業の補助金の
 内示あり
 平成 29 年 9 月 21 日 ケアハウスグリーンヒル淳風
 浴槽ろ過設備ろ剤交換工事
 ダイキンエアテクノ株式会(324,000 円)
 平成 29 年 10 月 26 日 ケアハウスグリーンヒル淳風
 駐車場側溝工事 鎌田建装(232,280 円)
 平成 29 年 11 月 6 日 特別養護老人ホーム淳風とよなか
 ノートパソコン購入(2 台) 株式会社大塚商会(220,000 円)
 平成 29 年 11 月 16 日 特別養護老人ホーム淳風おおさか
 防火設備点検の件 生和アメニティー株式会社(311,040 円)
 平成 29 年 11 月 20 日 特別養護老人ホーム淳風とよなか
 デスクトップパソコン購入(2 台) 株式会社大塚商会(306,000 円)
 平成 29 年 12 月 4 日 法人本部
 自動車保険契約
 株式会社ライフコーポレーション(1,624,340 円)
 平成 29 年 12 月 26 日 法人本部
 採用サイト制作 株式会社ネオキャリア(600,000 円)
 平成 30 年 2 月 1 日 特別養護老人ホーム淳風おおさか
 デイルーム畳スペース撤去工事 マエダ建装(372,600 円)
 平成 30 年 2 月 6 日 地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか
 厨房機器一式 三和厨房(1,926,288 円)

正規職員の退職率

		H30.3.31現在		
		A	B	(A-B)/A(%)
		25.3.31 在籍人数	30.3.31 在籍人数	退職率
5年前	グリーンヒル	15	11	26.7%
	とよなか	55	29	47.3%
	おおさか	55	27	50.9%
	本部	3	2	33.3%
	法人内異動者		9	
	計	128	78	39.1%

		A	B	(A-B)/A(%)
		27.3.31 在籍人数	30.3.31 在籍人数	退職率
3年前	グリーンヒル	20	16	20.0%
	とよなか	66	44	33.3%
	おおさか	54	32	40.7%
	本部	3	2	33.3%
	法人内異動者		3	
	計	143	97	32.2%

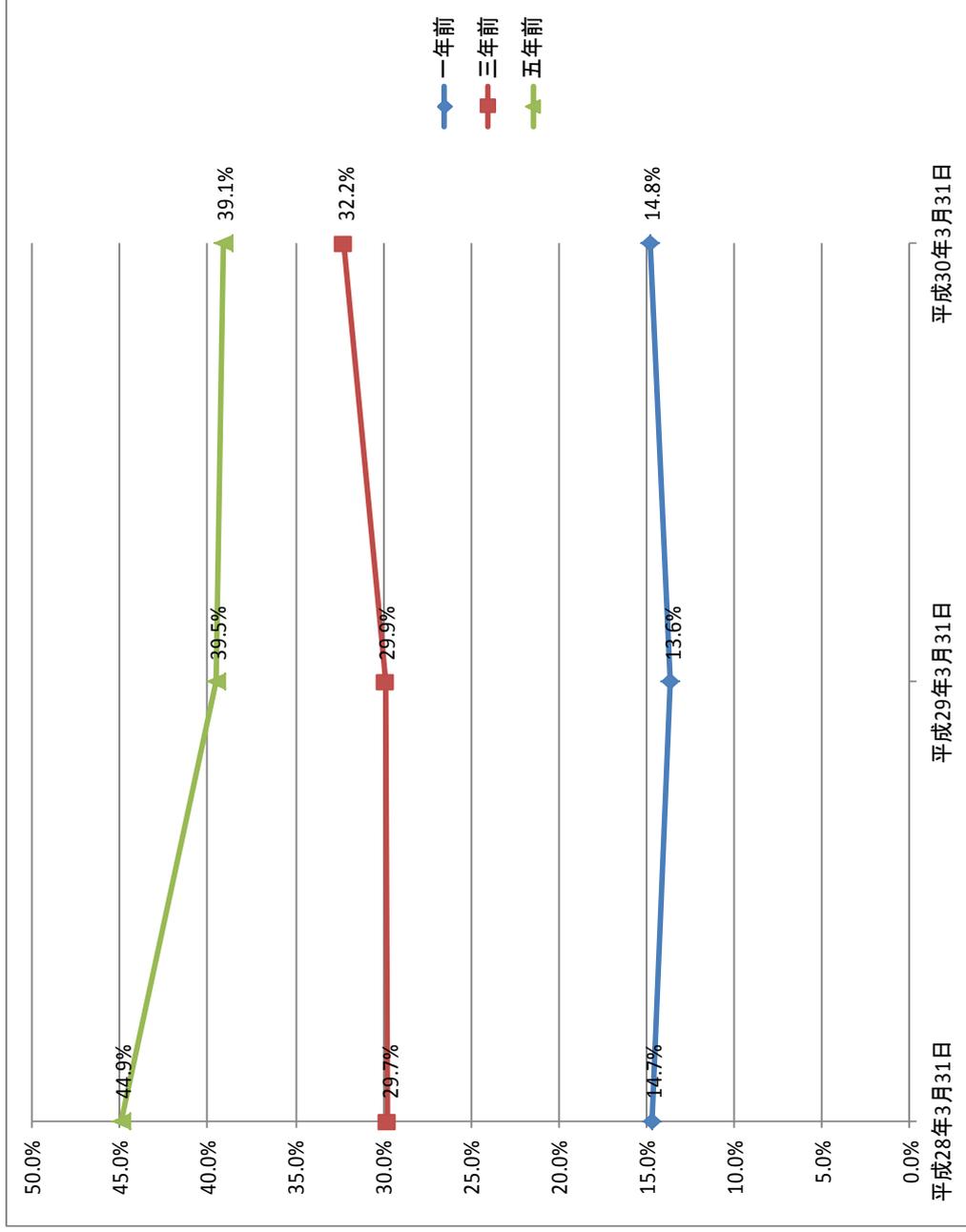
		A	B	(A-B)/A(%)
		29.3.31 在籍人数	30.3.31 在籍人数	退職率
1年前	グリーンヒル	23	19	17.4%
	とよなか	72	62	13.9%
	おおさか	49	40	18.4%
	本部	5	5	0.0%
	法人内異動者		1	
	計	149	127	14.8%

(計算式)

$$3\text{年間退職率}(\%) = \left(1 - \frac{3\text{年前に在籍して本年4月1日にも在籍している人数}}{3\text{年前の在籍人数}}\right) \times 100$$

平成28年～平成30年退職率推移表

		法人全体
一年前	平成28年3月31日	14.7%
	平成29年3月31日	13.6%
	平成30年3月31日	14.8%
三年前	平成28年3月31日	29.7%
	平成29年3月31日	29.9%
	平成30年3月31日	32.2%
五年前	平成28年3月31日	44.9%
	平成29年3月31日	39.5%
	平成30年3月31日	39.1%



(公財)介護労働安定センター 平成28年度「介護労働実態調査」

一年間(平成27年10月1日～28年9月30日)の離職率 16.7%